

ネイティブピジョンカルニチンアセチルトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0159

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 カルニチンアセチルトランスフェラーゼは、酸化代謝に必要な重要な補因子であるアセチル-

CoAの細胞およびミトコンドリアレベルを維持するために、アセチル-CoAと活性化された酢酸の貯①形態であるアセチル-L-カルニチンとの間の平衡を触媒します。カルニチンアセチルトランスフェラーゼは、神□および非神□のアセチルコリン生成に必要なアセチル-CoAのプール

も維持します。

別名 アセチル-CoA-カルニチン O-アセチルトランスフェラーゼ; アセチルカルニチン トランスフェ

ラーゼ; カルニチン アセチルコエンザイムA トランスフェラーゼ; カルニチン アセチラーゼ; カルニチン アセチルトランスフェラーゼ; カルニチン-アセチル-CoA トランスフェラーゼ; CATC; 9029-90-7; カルニチン O-アセチルトランスフェラーゼ; EC 2.3.1.7; CRAT; CAT

製品情報

種 ハト

曲来 鳩の胸筋

形態 硫酸アンモニウム懸濁液。3.2 M (NH4)2SO4 溶液中の結晶懸濁液、50 mM リン酸カリウ

 $\Delta \cdot 1 \, \text{mM}$ ジチオスレイトール、pH 7.0

EC番号 EC 2.3.1.7

*CAS*登□番号 9029-90-7

活性 > 70 ユニット/mg タンパク質

代謝□路 ペルオキシソーム、特定生物のバイオシステム; ペルオキシソーム、保存されたバイオシステ

4

機能 カルニチンO-アセチルトランスフェラーゼ; カルニチンアセチラーゼ; カルニチンアセチルト

ランスフェラーゼ

単位定義 1ユニットは、pH 8.0、25°Cで、1.0 μmoleのアセチル-L-カルニチンとCoAをL-カルニチン

とアセチル-CoAに□換します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C